

友好都市交流事業

平成 30 年度に実施した三田市との友好都市事業について紹介します。

企画財政課企画経営室 ☎ 251101

友好都市交流推進事業

鳥羽市と三田市の相互交流を円滑に推進するため、交流事業などについて、検討、調整および情報交換を行う「友好都市交流推進協議会」を三田市役所で開催し、各交流事業の担当者が意見交換をしました。

スポーツ交流

2月23日、三田市の三輪小学校体育館で、両市の小学生ミニバスケットボールチームが交流試合、合同練習を実施しました。鳥羽市からは鳥羽ミニバスケットボールクラブTCFミニ（スポーツ少年団）の選手25人が参加し、バスケットボールを通じて互いの友情と親睦を深めました。また、スポーツ交流後、鳥羽市の選手らは三田ふるさと学習館と旧九鬼家住宅資料館の施設見学を行い、九鬼家の歴史や三田市と鳥羽市のつながりについて学びました。



ミニバスケットチーム交流



旧九鬼家の施設見学

教育（学校）交流

両市の児童が「互いの市について知る」ことを目的に学校間交流を実施しました。神島小学校と母子小学校の児童が、各学期にスカイプを活用し、画面を通してクイズ形式でお互いの市を紹介したり、楽器演奏の披露や神島っ子ガイドを紹介するなど交流を深めました。



スカイプで交流

観光交流

11月11日に三田市で開催された「さんだ農業まつり」を訪れ、本市の特産品のPR・販売を行いました。また、ステージイベントでは、三田市のキャラクター「キッピー」とともに鳥羽市の「トーバ」を紹介していただき、鳥羽サイダーなどを景品とした〇×クイズによる観光情報の発信を行いました。子ども向けぬり絵コーナーは終日行列ができるほど家族連れで賑わいました。



「キッピー」・「トーバ」ステージイベント



特産品 PR

防災応援協定

鳥羽市と三田市は、地震などの大規模災害に備え、被災時に両市が互いに応援協力しあうことを約束する「災害時相互応援協定」を締結しています。10月19日と11月16日には、三田市と衛星電話を用いた通信訓練を実施しました。

人事交流

人事交流事業では両市の特色ある事業や取り組みについて学び、今後の事業に活かすことを目的として、職員の相互研修を実施しています。平成30年度は水道課職員1人が三田市を訪問し、担当する業務について学びました。

その他の交流

ふるさと納税をしていただいたかたへお届けする特産品として三田市とのコラボ商品「海の九鬼・山の九鬼セット」を作成し、鳥羽市からは「旬の海産物」、三田市からは「三田牛」をお届けしています。